








# Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

## SwissWall カルククリーム 天然漆喰塗材

製品番号：H556

2016年7月25日 初版

1. 基本情報及び会社情報				
1-1. 基本情報	製品名	SwissWall カルククリーム 天然漆喰塗材 製品番号：H556		
	製造者	HAGA AG Naturbaustoffe		
	住所	Amselweg 36 CH-5102 Ruppertswil		
	電話番号	+41(0)62889 18 18	FAX	+41(0)62 889 18 00
	e-mail	info@haganatur.ch		
1-2. 使用用途	分類	概要：天然漆喰塗材 適用：内装壁・天井の仕上げ材		
	補足	特になし		
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション		
	電話番号	06-6452-9377		
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション		
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F		
	電話番号	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378
	H P	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com
2. 危険有害物の要約				
2-1. 物質または 混合物の分類	(EC)No.1272/2008 準拠 Skin Corr. 1A H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 Eye Dam. 1 H318 重篤な眼の損傷 67/548/EEC 準拠または 1999/45/EC 準拠に分類 C：苛性 R34：火傷を引き起こす			
2-2. ラベル要素	シグナルワード： 危険 ラベル：  GHS05 ラベリングの危険要素： 水酸化カルシウム (Calcium Hydroxide) 危険有害性情報： H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷			

<p>2-2. ラベル要素</p>	<p><b>注意：</b></p> <p>P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。</p> <p>P102 子どもの手の届かない場所に保管する。</p> <p>P103 使用前にラベルをよく読むこと。</p> <p>P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。</p> <p><b>P303+P361+P353</b> 皮膚（または髪）に付着した場合： 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。</p> <p><b>P305+P351+P338</b> 眼に入った場合： 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>P310 ただちに医師に連絡すること。</p> <p>P405 施錠して保管すること。</p> <p>P501 内容物/容器は、国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。</p> <p><b>特定の混合物に関する特別なラベリング：</b></p>				
<p>2-3. その他の危険</p>	<p>PBT および vPvB 評価の結果</p> <p>PBT：適用外</p> <p>vPvB：適用外</p>				
<p>3. 組成及び成分情報</p>					
<p>3-2. 化学的特性</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;"> <p>化学的特性</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p><b>全成分：</b> 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>混合物</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.1305-62-0</li> <li>・ ECNECS 215-137-3</li> <li>・ 割合 10～25%</li> <li>・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類：</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  Xi R41                 </div> <div style="text-align: center;">  Eye Dam. 1, H318                 </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p> </td> </tr> </table>	<p>化学的特性</p>	<p><b>全成分：</b> 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p>	<p>混合物</p>	<p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.1305-62-0</li> <li>・ ECNECS 215-137-3</li> <li>・ 割合 10～25%</li> <li>・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類：</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  Xi R41                 </div> <div style="text-align: center;">  Eye Dam. 1, H318                 </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p>
<p>化学的特性</p>	<p><b>全成分：</b> 消石灰、ブナセルローズ粉、石灰粒、石灰粉、石灰泥、チョーク粉、リンシードスタンドオイル（亜麻仁油）、水、アルミナ粉</p>				
<p>混合物</p>	<p>無害な添加物と共に以下に列挙した物質の混合物 水酸化カルシウム（Calcium Hydroxide）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No.1305-62-0</li> <li>・ ECNECS 215-137-3</li> <li>・ 割合 10～25%</li> <li>・ (EC)No.1272/2008 準拠に従って分類：</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;">  Xi R41                 </div> <div style="text-align: center;">  Eye Dam. 1, H318                 </div> </div> <p>※ 記載された危険有毒性の記述はセクション 16 を参照</p>				

4. 応急処置		
4-1. 応急処置の説明	応急処置の説明 吸入 皮膚接触 目に入った場合 飲み込んだ場合	直ちに汚染された衣類を脱がせる。 無意識の場合は、安定した測位で搬送する。 直ちに水と石鹼で洗い流し、よくすすぐ。 すぐに大量の流水で慎重かつ十分に洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。 十分は水を飲み新鮮な空気を与える。直ちに医師の診察を受ける。
4-2. 重要な症状と影響（急性・遅発）	関連情報なし	
4-3. 医師の診察と特別な治療	関連情報なし	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	適切な消火剤： 二酸化炭素（CO2）、消火粉末、水噴霧ジェット。大規模な火災には、水噴霧器またはアルコール耐性発泡剤を使用してください。 不適消火剤：	
5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性	関連情報なし	
5-3. 消防士へのアドバイス	特別な保護具：特別な処置は必要なし。	
6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置	保護具を着用する。 着用していない人は避ける。	
6-2. 環境に対する予防措置	多量の水で希釈する。排水／地表水／地下水へ製品を排出しないこと。	
6-3. 洗浄の方法・材料	液体結合性材料（砂、珪藻土、酸、結合剤等）で吸収させる。 廃液は地域条例に従って廃棄する。 十分な換気を確保する。	
6-4. 他章の参照	安全な取扱い：第7章を参照してください。 保護具：第8章を参照してください。 廃棄：第13章を参照してください。	
7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	安全な取扱いに関するアドバイス： 十分な換気を行う。 火災及び、爆発防護に関するアドバイス： 特別な処置は必要ありません。	
7-2. 安全な保管の条件	保管室と容器の必要条件： 特別な条件はありません。 保管室及びコンテナの条件： 特別な条件はありません。	

7-3. 具体的な使用用途	業界および業種別ガイドライン： 関連情報なし	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-1. 制御パラメーター	職業暴露限界／ 生物学的限界値	物質名：水酸化カルシウム ・CAS No.1305-62-0 ・MAK：Long-term value 1 E mg/m <sup>3</sup>
8-2. 露出制限・管理	保護と衛生対策  呼吸の保護  手の保護  目の保護	食品・飲料・肥料から離す。 直ちに汚れた衣類を脱ぐ。 休憩前と作業の後はよく手を洗う。 皮膚や手に触れないようにする。 短期またはそれ以下の場合は、呼吸用フィルターを着用する。 長期の暴露の場合は、自給式呼吸器を着用する。 手袋の材質は、不浸透性で製品・物質・混合物に対して耐性がなければならない。具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。 しっかりと密閉したゴーグルを着用する
9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	形 状 色 匂 い 臭気閾値 pH 値 融点/凝固点 沸点/沸点範囲 引火点 蒸発速度 可燃性(固体・ガス) 爆発範囲 下限 上限  蒸気圧 比 重 蒸気密度 相対密度 溶解性 (ies)	ペースト状 白 独特 未定 12 未定 100℃ 該当なし 該当なし 該当なし 未定 未定 製品は爆発性ではない。 23hpa／20℃ 1.36 g / c m <sup>3</sup> 未定 未定 完全に混和

製品番号：H556

9-1. 物理的情報	分配係数 自然発火温度 熱分解温度 粘 度	未定 製品は自己発火しない。 未定 3500 mPas/20℃
9-2. その他の情報	関連情報なし	
10. 安定性及び反応性		
10-1. 反応性	規定に従って処理・保存において有害な反応なし。	
10-2. 化学的安定性	熱分解/避けるべき条件：規定に従って使用すると分解しない。	
10-3. 危険反応	有害な反応は知られていない。	
10-4. 回避条件	関連情報なし	
10-5. 互換性の無い材料	関連情報なし	
10-6. 有害な分解生成物	有害な分解生成物は知られていない。	
11. 有害性情報		
11-1. 毒物学的作用の情報	急性毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	腐食/刺激効果	皮膚：肌や粘膜への腐食作用 目の接触：強い腐食作用
	過敏性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	追加の毒物学的情報	この商品は、EUの Dangerous Preparations Directive (EC)に基づき、最新のバージョンで発行された以下のリスクに関連する： 口や喉に強い腐食作用をもたらし、食道や胃の穿孔の危険につながる。
12. 環境影響情報		
12-1. 毒 性	水生生物に対する毒性	関連情報はありません。
12-2. 残留性及び分解性	関連情報はありません。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	関連情報はありません。	
12-4. 土壌中の流動性	<p>水害クラス 1 (自己評価)：水に対してわずかな危険。</p> <p>製品及び溶液は、下水道に中和しないで排出してはならない。</p> <p>排水溝に大量の溶液を漱ぎ流した場合、水環境における pH 値を上昇させる可能性がある。</p> <p>高い pH 値は水生生物に害を及ぼす恐れ。</p>	
12-5. PBT と vPvB の評価	<p>PBT：適用外</p> <p>vPvB：適用外</p>	
12-6. その他の悪影響	関連情報なし	

製品番号：H556

13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推 奨	家庭ごみと一緒に廃棄してはならない。 排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。
	汚染した梱包	汚染した包装：パッケージは地域条例に従って廃棄する。 洗浄：水と必要に応じて洗剤。
14. 輸送上の注意		
14-1. 国連番号 (UN No)	ADR、ADN、IMDG、IATA：除外	
14-2. 国連正式輸送名	ADR、ADN、IMDG、IATA：除外	
14-3. 輸送危険有害性クラス	ADR、ADN、IMDG、IATA クラス：除外	
14-4. パッキンググループ	ADR、IMDG、IATA：除外	
14-5. 環境破壊	環境負荷物質標示 ADR/RID/IMDG-Code/ICAO-TI/IATA-DGR：なし 海洋汚染物質：なし	
14-6. ユーザーの為の特別な 注意事項	適用なし	
14-7. マルポール条約 73/78 付属書 II 及び IBC コードに よるばら積み輸送	適用なし	
15. 適用法令		
15-1. 安全・健康及び環境に 関する法令/物質または混合 物に関する特別法	水域への危険度： クラス 1（自己評価）：水域へのわずかな危険。	
16. その他の情報		
H と EUH に関する記述	H318 重篤な目の損傷 R41 目に重大な損傷を与える危険性	
備 考	当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基にしたものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的としたもので、保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品に転用することは出来ない。当 SDS は製品の詳細と、混合することが推奨されない物質や、推奨されない作業に関連した情報である。当 SDS は安全面に関する情報だけを含み、製品情報または製品仕様書ではない。	